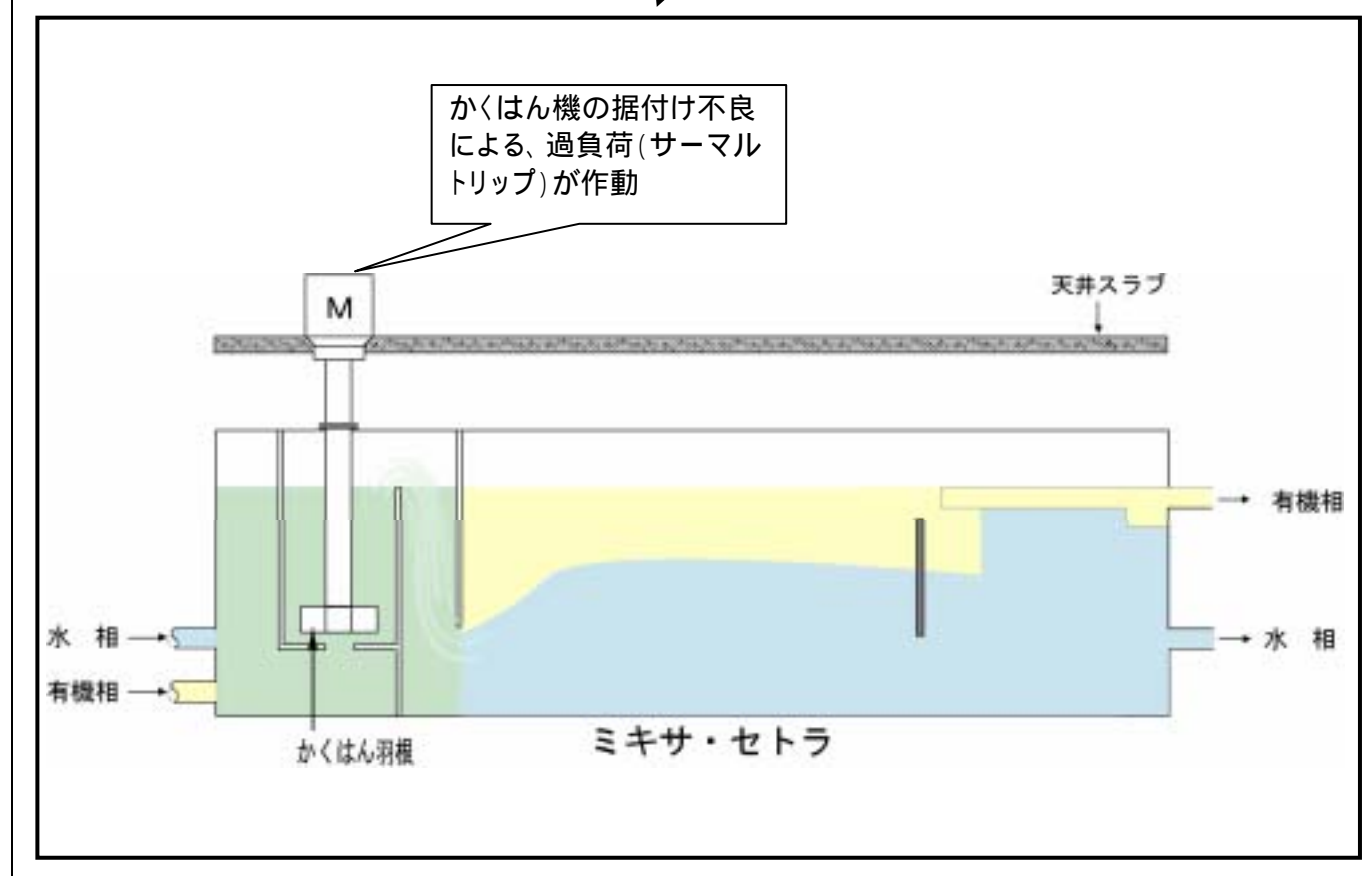
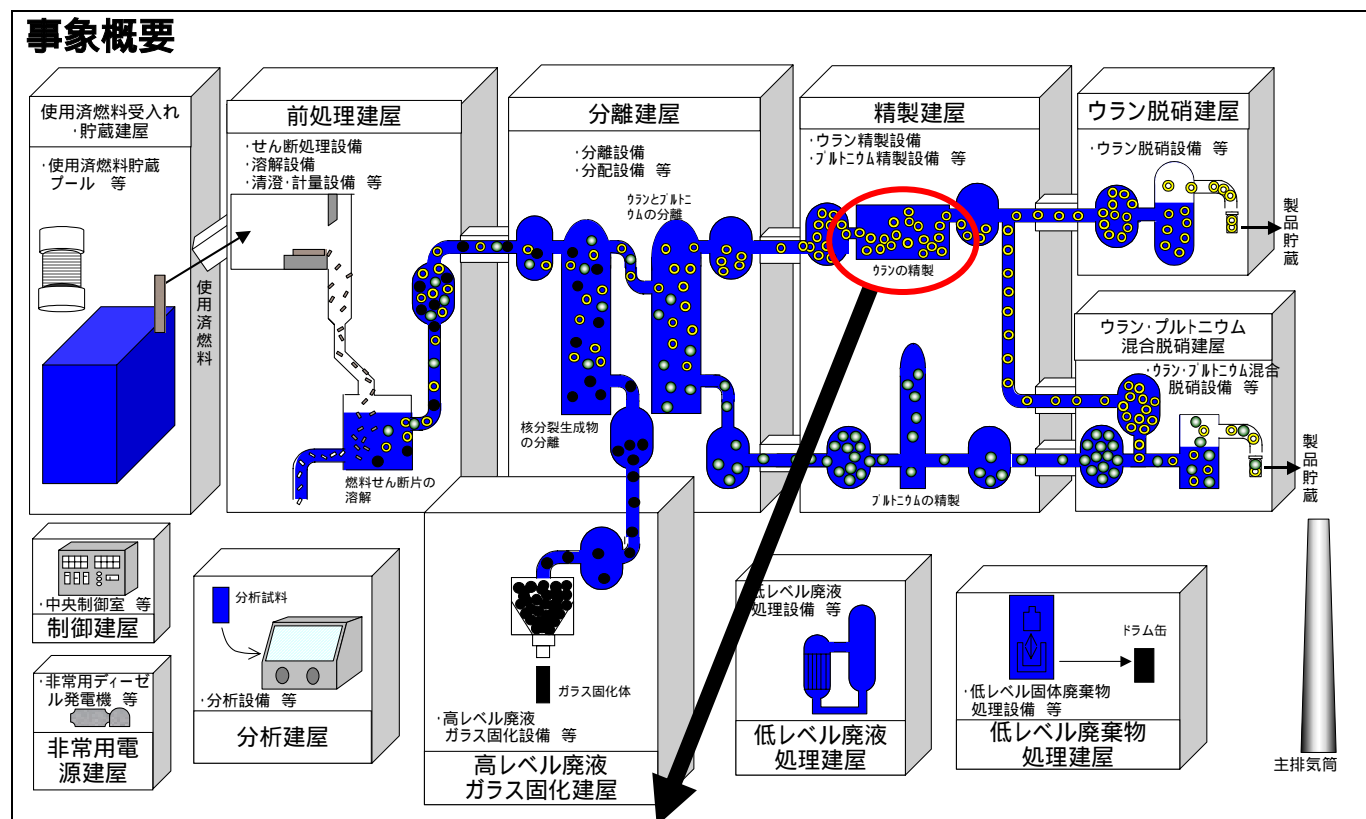


再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応(No. 3 - 43)

件名	ミキサ・セトラにおけるかくはん機の過負荷停止																																				
事象の概要	<p>(1) 発生場所・機器 精製建屋：ミキサ・セトラ</p> <p>(2) 発生の状況 ミキサ・セトラの保守中</p> <p>(3) 概要 かくはん機交換後におけるかくはん機の据付け不良によるサーマルトリップの作動</p> <p>* 他の建屋も含め同種の機器においても、同様な事象の発生が予想される。</p>																																				
事象による影響	<p>(1) 工場外への影響 工場外への影響は生じない。 精製建屋塔槽類廃ガス処理設備が稼働している抽出器内での事象及びそれに伴う復旧作業なので、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。</p> <p>(2) 安全性への影響 安全上の問題は生じない。 かくはん機の据付け不良が原因であり、仮にそのまま運転しても機械的な摩擦などによるモータの過負荷を検知し安全に自動停止するので、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>(3) 作業員への影響 作業員への影響は生じない。 ミキサ・セトラの復旧作業は、定められた放射線管理要領に従い、作業計画書に沿って効率的に作業を進めることにより、作業員への影響は生じない。</p> <p>(4) 他工程への影響 他工程への影響は生じない。 ミキサ・セトラの保守中のトラブルであるため、他工程への影響は生じない。</p>																																				
対応の概要	<p>(1) 定められた保守作業手順に従って、かくはん機を適切に据付ける。</p> <p>(2) 交換後は、異常のないことを確認し、定められた操作手順に従って運転を再開する。</p>																																				
公表区分	毎月集約して月1回公表(ホームページへ掲載)																																				
対応区分	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 15%;">(a) 運転継続しながら復旧</td> <td style="width: 15%;">(b) 運転系統を切り替えて復旧</td> <td style="width: 15%;">(c) 当該機器を停止して復旧</td> <td style="width: 15%;">(d) 当該設備を停止して復旧</td> <td style="width: 15%;">(e) 影響範囲の設備を停止</td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="5"> 国際評価尺度 (INES) のレベル 0以下 1 2 3 4 5 6 7 </td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="5"> 日本原燃による評価: レベル0以下 </td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="5"> (レベル2以下は工場外への影響はない) 放射線物質の外部放出 </td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="5"> 放射線物質による汚染、被ばく等 工場内への影響 </td> </tr> <tr> <td></td> <td colspan="5"> 運転時制御範囲からの逸脱等 多重防護の劣化 </td> </tr> </table>		(a) 運転継続しながら復旧	(b) 運転系統を切り替えて復旧	(c) 当該機器を停止して復旧	(d) 当該設備を停止して復旧	(e) 影響範囲の設備を停止		国際評価尺度 (INES) のレベル 0以下 1 2 3 4 5 6 7						日本原燃による評価: レベル0以下						(レベル2以下は工場外への影響はない) 放射線物質の外部放出						放射線物質による汚染、被ばく等 工場内への影響						運転時制御範囲からの逸脱等 多重防護の劣化				
	(a) 運転継続しながら復旧	(b) 運転系統を切り替えて復旧	(c) 当該機器を停止して復旧	(d) 当該設備を停止して復旧	(e) 影響範囲の設備を停止																																
	国際評価尺度 (INES) のレベル 0以下 1 2 3 4 5 6 7																																				
	日本原燃による評価: レベル0以下																																				
	(レベル2以下は工場外への影響はない) 放射線物質の外部放出																																				
	放射線物質による汚染、被ばく等 工場内への影響																																				
	運転時制御範囲からの逸脱等 多重防護の劣化																																				



本事象は当該機器停止時の保守作業中に発生したものであるため対応区分該当なし。